

2020年度生

[生命医科学部] 医生命システム学科

中一種免(理科), 高一種免(理科)

[単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免	高一種免
A欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
B欄(教育の基礎的理解に関する科目)	14単位	
C欄(道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目)	10単位	8単位
D欄(教育実践に関する科目)	7単位	5単位
F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)	52単位	42単位
上記単位に加え, B欄, E欄, F欄より選択		
合 計	92単位	78単位

※F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)は, 取得を希望する校種のページを参照すること。

医生命システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)				
日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本学基準		
		授業科目名	単位数	履修方法
A欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必修
	体育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必修
		スポーツ・健康の科学A *	2	2単位必修
		スポーツ・健康の科学B *	2	
	外国語コミュニケーション	コミュニケーション・イングリッシュ 1 *	1	必修
		コミュニケーション・イングリッシュ 2 *	1	
情報機器の操作	コンピュータプログラミング	2	必修	

*は全学共通教養教育科目

2020年度生 医生命システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

教育の基礎的理解に関する科目 等

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科 目	各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目 名	単位数	履修方法
B 欄	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必 修
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職概論	2	必 修
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度と学校経営	2	1科目必修
			学校教育社会学	2	
			人権教育論	2	必 修
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	必 修
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	* 特別ニーズ教育論	2	必 修
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必 修		
C 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
		・総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	必 修
		・特別活動の指導法			
		・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論	2	必 修
		・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必 修
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			
・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2	必 修		
D 欄	教育実践に関する科目	教育 実 習	教育実習指導	1	必 修
			教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修、高一種免のみは「B」が必修
			教育実習 B	2	
			教育実習 C	4	
		教 職 実 践 演 習	教職実践演習(中・高)	2	必 修

2020年度生 医生命システム学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

大学が独自に設定する科目

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科目区分		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
E 欄	大学が独自に設定する科目		※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択
			スクールインターンシップ	2	選 択

*「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は、介護等体験を行う前年度までに、必ず履修してください。未履修の者は介護等体験を行うことはできません。

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入されます。

2020年度生 医生命システム学科 中一種免(理科)
教科及び教科の指導法に関する科目

		免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法			
		科目区分	各科目に含めることが 必要な事項						
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)		教科教育法A1(理科)	2	必 修			
				教科教育法A2(理科)	2				
				教科教育法B(理科)	2				
				教科教育法C(理科)	2				
		教科に関する専門的事項	物理学			物理学基礎	2	必 修	
						放射線科学	2	これら2科目から 1科目2単位選択必修	
						超音波エレクトロニクス	2		
						電気回路・電子回路	2	選 択	
						電磁気学	2		
						流体力学	2		
						電子計測	2		
			物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)		物理実験	2	必 修		
			化学		化学 生化学	2 2	必 修		
			化学実験 (コンピュータ活用を含む。)		化学実験	3	必 修		
			生物学				生命医科学概論	2	必 修
							生物学	2	
		微生物学					2		
		細胞生物学 I					2		
		人体の構造と機能 I					2		
		ケミカルバイオロジー					2		
分子生物学 I	2								
システム生物科学	2								
ヒトの病理と防御システム I	2								
ヒトの病理と防御システム II	2								
人体の構造と機能 II	2								
人体の構造と機能 III	2								
		細胞生物学 II	2	選 択					
		分子生物学 II	2						
		神経科学	2						
		神経情報伝達制御学	2						
生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)		医生命基礎実験 分子生物学実験	2 2	必 修					
地学				地学概論 I	2	必 修			
				地学概論 II	2	選 択			
地学実験 (コンピュータ活用を含む。)		地学実験	1	必 修					

○実験実習料の納入について

[生命医科学部生]

物理実験, 化学実験, 地学実験については実験実習料が必要になります。詳細は生命医科学部履修要項・登録要領編を参照してください。

[生命医科学部以外の学生および全研究科大学院生]

教科及び教科の指導法に関する科目のうち実験科目を履修する場合は実験実習料が必要になります。

実験実習料の詳細については, 登録の際に京田辺キャンパス教務センターにて確認してください。

2020年度生 医生命システム学科 高一種免(理科)
教科及び教科の指導法に関する科目

		免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
科目区分		各科目に含めることが 必要な事項				
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	教科教育法B(理科)		2	必修
			教科教育法C(理科)		2	
			教科教育法A1(理科)		2	選択
			教科教育法A2(理科)		2	
		物理学	物理学基礎		2	必修
			放射線科学		2	これら2科目から 1科目2単位選択必修
			超音波エレクトロニクス		2	
			電気回路・電子回路		2	選択
			電磁気学		2	
			流体力学		2	
			電子計測		2	
		化学	化学		2	必修
			生化学		2	
		生物学	生命医科学概論		2	必修
			生物学		2	
			微生物学		2	
			細胞生物学Ⅰ		2	
			人体の構造と機能Ⅰ		2	
			ケミカルバイオロジー		2	
			分子生物学Ⅰ		2	
システム生物科学			2			
ヒトの病理と防御システムⅠ			2			
ヒトの病理と防御システムⅡ			2			
人体の構造と機能Ⅱ			2			
人体の構造と機能Ⅲ			2			
生物学	細胞生物学Ⅱ		2	選択		
	分子生物学Ⅱ		2			
	神経科学		2			
	神経情報伝達制御学		2			
地学	地学概論Ⅰ		2	必修		
	地学概論Ⅱ		2	選択		
「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」	医生命基礎実験		2	必修		
	分子生物学実験		2			
	物理実験		2	選択		
	化学実験		3			
地学実験		1				

○実験実習料の納入について

[生命医科学部生]

物理実験, 化学実験, 地学実験については実験実習料が必要になります。詳細は生命医科学部履修要項・登録要領編を参照してください。

[生命医科学部以外の学生および全研究科大学院生]

教科及び教科の指導法に関する科目のうち実験科目を履修する場合は実験実習料が必要になります。

実験実習料の詳細については, 登録の際に京田辺キャンパス教務センターにて確認してください。